令和６年度　　名古屋市立戸笠小学校　　学校だより第８号

はぎの子

令和６年１１月８日（金）

戸笠小学校では、「進んで学習に取り組もうとする戸笠っ子～児童が学びに主体的に取り組める活動を取り入れて～」をテーマに学校努力点に取り組んでいます。今回は前期に行った授業実践の一部を御紹介します。

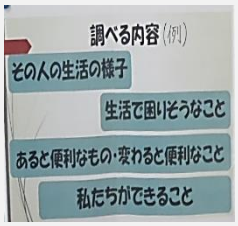
学校努力点の授業実践紹介①

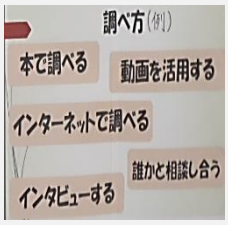
総合的な学習の時間　５－１　みんなの力でみんなの幸せを　6/6(木)実施

① まず、視覚に障がいをもつ人の生活の様子を、動画で視聴しました。
その後、世の中には様々な立場の人がいることを確認し、「みんなが幸せに暮らすためには、どうしたらよいか」という単元のゴールを示しました。

② 単元のゴールに向けた調べ学習を進めるためには、何を調べるとよいか（内容）や、どう調べるとよいか（方法）をみんなで考えました。

③ 図書資料などを参考に、自分が調べようと思った立場の人を決め、調べる内容を学習計画表に記入していきました。





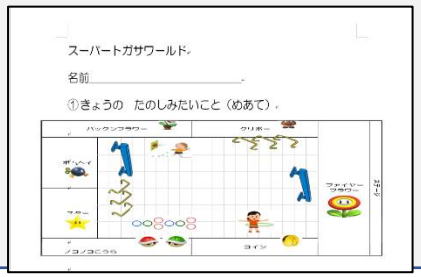
児童が主体的に学習に取り組むことができるよう、自ら学習計画を立てる活動を行いました。その際、動画を視聴したり、図書資料を自由に閲覧できるようにしたりしたことで、児童が興味をもって活動に取り組むきっかけをつくることができました。
今後は、調べたことを見やすくまとめたり、分かりやすく発表したりする方法についても、自分たちで考えることができるようにしたいと思います。

体育科　ひばり・つばめ　サーキット運動をしよう　6/14(金)実施

① まず、「学習シート」を使って、どこのコースを特に挑戦したいか、何周したいかなどの自分の目標を設定しました。

② 次に、「ピクミンタイム」では、自分たちでつくったコースを、設計図を見ながら、器具やイラストを並べました。

③ 「スーパートガサワールド」では、曲に合わせて、サーキット運動のコースを好きな順番で運動に取り組みました。



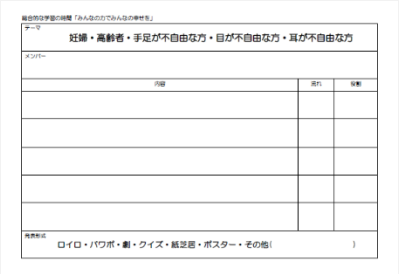
自分たちでコースを考えて作り、準備・片付けをし、目標を自分で設定することで、自分が「楽しい」「もっとやってみたい」と思う動きを積極的に取り入れ、運動することができたと思います。子どもの振り返りでは、選んだコースをより多く挑戦していたり、「一番楽しかったところはみんなが楽しい気持ちでできたからです。」と記述していたりするなど、学級全体で進んで活動していこうという気持ちが見られました。今後も子どもが自分で選択をしたり、目標設定をしたりすることができるような学習活動を追究して取り組んでいきたいと思います。

総合的な学習の時間 ５－２ みんなの力でみんなの幸せを　７/４(木)実施

① 本やインターネットで調べてメモした自分のテーマの情報を班で共有し、内容を深めました。

② 班で交流したことを基に、どの内容をどの順番で、どのような発表形式にすると、聞き手に伝わりやすいかを考えました。

③ 「みんなの力でみんなの幸せを実現するにはどうしていくとよいか」考えたいことを再度確認し、発表準備を行いました。


総合的な学習の時間「みんなの力でみんなの幸せを」

テーマ　妊婦・高齢者・手足が不自由な方・目が不自由な方・耳が不自由な方

メンバー

内容	流れ	役割

発表形式　ロイロ・パワポ・劇・クイズ・紙芝居・ポスター・その他（　　）

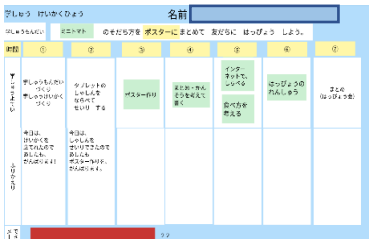
班で交流した情報の中で、どの内容のものが発表にふさわしいか、発表形式がどれにするとよいかなどを確認し、自分たちで選択したことで、発表準備を進めやすいものにすることができたと思います。②ではプリントを班で１枚ずつメモとして活用することで会話が増え、活動が行いやすくなりました。ICT 機器を使う場面も増え、便利なツールもたくさんありますが、子どもたちがどのツールを活用するとよいかを提示し、考えさせることが大切だと感じました。

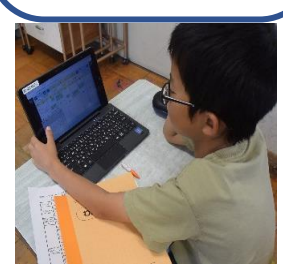
生活科 2―1　花や やさいの 大きくなる ひみつ はっけん②　7/5（金）

① 自分の育てた野菜について、ポスターやクイズでまとめるために、計画表を作成しました。毎時間ごとに自分が学習するところの計画表とチェックシートを確認し、友達同士でも進み具合を伝え合いました。

② 各々グループや個人で計画表を元に学習を進めました。その際、自分がどのような状況か分かりやすいように、「こまってます」「考え中」など、名札を黒板に貼ることで、友達同士教え合う姿も見られました。

③ 授業の終わりに、計画表を見返し、学習の振り返りをしました。次回の学習の進め方に、見通しを持つことができました。





自分で計画を立てたことで、めあてに向かって進んで学習している児童が多く見られました。全て自分で発想するのが難しい児童が多いため、学習内容を選択式カードにすることで、簡単に計画を立てることができました。めあてとのずれがないかを、チェックシートを使うことで自分で確認することができ、学習をスムーズに進めることができていました。

国語科　　６－３　川とノリオ　７/８(月)実施

① 前時に、それぞれが探したい表現技法を決め、二時間分の学習計画を立てました。最初に、その計画を確認しました。

② 表現を本文から探し、その表現が表した心情を考えました。プリントやタブレットを使ってまとめました。

③ この一時間の振り返りをしました。時間内に終えられなかった場合は、計画表の修正も行いました。

自分で課題を決めて取り組むことで、意欲的に学習することができました。また、プリントを使うか、タブレットを使うかということも、それぞれが選んで取り組みました。自分の取り組みやすさを基に、学習方法を選択することができました。振り返りの時間に、自分の進み具合と計画を照らし合わせて、計画を調整することができました。今後も様々な活動で学習計画を立て、自分で調整する活動を行っていきたいと思います。

総合的な学習の時間　６－１　京都・奈良歴史調査活動　９/10(火)実施

① 修学旅行で、訪れる場所や体験することを、スライド写真を見ながら確認しました。

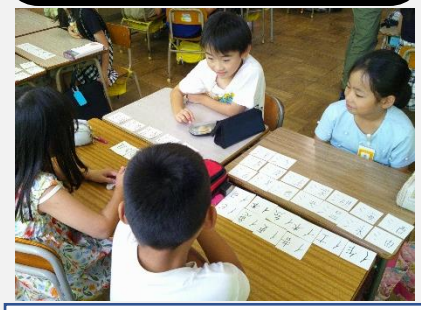
② 気になった場所や物事を、本やタブレットを用いて調べ、メモに記録しました。

③ 授業の進み具合を基に、今後の学習計画を立てました。ガイドブック作り→発表までの流れを確認しました。

修学旅行に関わるスライド写真を見てから学習に取り組むことで、調べ活動に意欲的に取り組む姿が見られました。気になった場所や物事を記録する手段として、メモを活用したことで、自分なりにまとめてから記入することができました。授業の進み具合から、学習計画表を作成したことで、ガイドブック作りの見通しがもてたようでした。今後も、学習の中で、計画を見直す機会をもたせ、最後まで自分なりの取組が続けられるようにしていきたいと思います。

国語科　３－１　漢字の組み立て　９/１３(金)実施

① 前時に調べた、同じ部分をもつ漢字を班で報告し合い、その共通点や気付いたことを班で話し合いました。



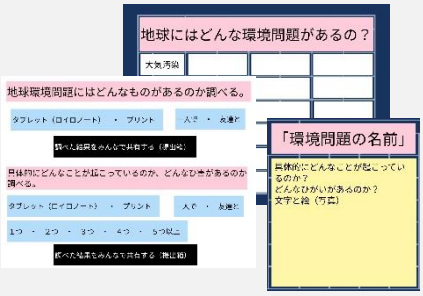
② 漢字カードを半分に切り分けて漢字パズルを作り、班でパズル遊びに取り組みました。読み方も確認しながら行い、理解を深めました。

③ 最後に振り返りを行いました。分かったことや気付いたこと、これからさらに調べてみたいことをワークシートに記入しました。

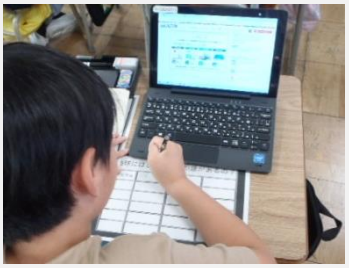
前時に、同じ部分をもつ漢字の共通点を個人で考えたときには、「分からない」「難しい」という声が多く聞かれました。しかし今回、班で話合い活動を行ったことで、友達の発言からヒントを得たり、新たな気付きが生まれたりして、漢字への理解を深めることができました。振り返りでは、「さんずいは、水に関係している漢字が多いことが分かった」「同じ部分をもつ漢字をもっとたくさん調べてみたい」などの記述が見られ、漢字への意識を高めることができました。

総合的な学習の時間　４－１　地球を守ろう　９/２４(火)実施

① わたしたちが住んでいる地球には、今、どんな「環境問題」があるのかをインターネットで調べました。



② 見付けた「環境問題」を共有し、そこから自分で調べてみたいことを決めました。



③ 自分で選んだ「環境問題」は、具体的にどんな問題で、どんな被害が起きているのかを調べ始めました。

「環境問題」について調べていく際に、学習の流れや活動時間を把握することで、見通しをもち、安心して学習に臨むことができました。調べたことをタブレットに打ち込むか、紙プリントに記述するか、どれだけ調べるか（個数）を選択し自己決定することで、主体的に学習を進めることができました。今後は、スムーズな調べ学習のために、インターネットの検索方法やコピー・ペースト、振り仮名の調べ方などの技能を調べ学習と並行して高めていきます。

生活科　１－１　ようこそ、わたしたちの学校へ　９/２４(水)実施

① 幼稚園の年長組を小学校に招いて交流会を開くために、学習計画表を用意して活動に見通しをもてるようにしました。

② グループごとに、園児に小学校の「何を、どうやって」教えてあげたいかを話し合いました。

③ グループで話し合って、決まったことを発表しました。その後、計画表を見返し、今日できたことと、次回の活動内容を確認しました。

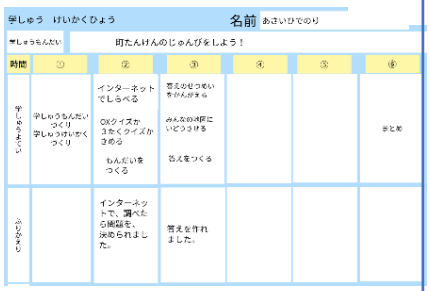
学習計画表を確認することで、活動に見通しをもって学習に取り組むことができました。話合い活動の際には、それぞれのグループに見本を用意することで、自分で思い付かなくても、見本から選んだり、発展させたりして、自分たちのやりたいことを決めることができました。振り返りからも、多くの児童が「園児とやりたいことを決めることができた。」と答えていました。

生活科　２－３　町にははっけんがいっぱい　９／２６(木)実施

① まず、授業で自分が進める学習予定を、立てます。タブレット内の学習計画カードから選んで、学習予定表に移しました。

② １回目の町探検で見付けたことや気付いたことについて、タブレットで〇×クイズ、三択クイズ、発見カードに記入しました。

③ 最後に学習内容の振り返りをしました。自分ができたことを記入し、提出しました。



学習計画表を活用することで、自分が毎時間ごとに学習することを決めてから活動することができ、見通しをもって学習に取り組めました。自分が発見したことを発表する方法を、〇×クイズや三択クイズ、発見カードの中から自分が取り組みたいものを選び、自分のペースで取り組みました。

授業の終わりには、自分ができたことを振り返り、記述しました。振り返りを通して、次の時間の学習への見通しをもつことができました。

名古屋市が策定した「ナゴヤ学びのコンパス」には、「自由な市民として互いを認め合い、ともに社会を創造する」というねらいの下、「個別最適な学び」「ゆるやかな協働性の中での自立した学び」「探求的な学び」を重視していく方針が掲げられました。そこで、これまで実践してきた教育活動のよさを残しつつ、「児童の学びへの主体性」を意識して、本校では努力点研究を進めています。後期も本研究を通して、児童が主体的に学ぶことのよさを味わうとともに、繰り返し試行錯誤しながら、自ら定めた目標に向けて、主体的に粘り強く取り組む姿を目指していきたいと思います。